



# 三つの主人

永田 円了

## Desire Beyond You

三つのタイプの主人がいるとするなら、あなたはどの主人に仕えますか？

主人その①：会社、集団、社会、肩書権威、世間の目

主人その②：自分自身、自分の感情、心理、ロジック、マインド

主人その③：授かった命、本来の使命、人間を超える大きなチカラ、神、天

**主人その①**：今は亡き**ダイアナ妃**、ある時スピーチで語った。

「人は社会が求めるような完璧な人間になろうとすると、息が詰まってしまうということを、私自身が痛感してきたことです。多くの人が幼い頃から、自分は完璧でなければならないと感じ、誰にも本音や弱音を言うてはならないと思い込んでいるのではないか」。ずっと、社会、世間の目に仕えてきたダイアナ妃がやっと目覚めた瞬間であった。



ファンの目、世間の目に縛られていた**カーペンターズのカレン**、拒食症におちいり、32歳の若さでこの世を去る。絶対に手に入れることのできない理想的で完璧な容姿を目指したカレン、無理だと知りつつ、必死に努力を続けてしまう。歌『青春の輝き』I need to be in love では、次のように歌っている。

「気づいているわ、恋をしなくっちゃ、ということ。わかっているわ、多くの時間をムダにしてきたってこと。この不完全な世界で、完璧なことを求めちゃって、でも完璧なこと（運命の人）が見つかるって、バカな私はおもっているの」

それは、あたかも“**リカちゃん人形**”に象徴される人間の欲求、完璧性を求める病的なまでのパラノイア。人間のマインドがつくりだした仮想の姿、1967年に登場したこのリカちゃん人形は、累計出荷数6,000万体を越えるという。

**主人その②**：社会、集団、世間の目から自分を解放した戦後を代表する詩人・**茨木のり子**。自分自身の感情、ロジック、理性、が自分の主人であるとして生き、多くの詩作を残した。1999年に発売された詩集『倚りかからず』は、詩集としては異例の累計24万部を売り上げている。この詩の抜粋をあげる。

「もはや できあいの思想には寄りかかりたくない。じぶんの耳目、じぶんの二本足のみで立っていて、なに不都合のことやある。寄りかかるとすれば、それは、椅子の背もたれだけ」

**主人その③**：貧困や病に苦しむ人々の救済に生涯をささげた**マザーテレサ**。多くの書物や伝記では、彼女がカルカッタのスラムで、貧困者の姿にショックを受け、彼らのために立ち上がった、と記している。しかし、それは間違いである。

1946年9月10日、列車でダージリンへ向かう途中、テレサは神の声を聴いたのである。病める人、死にゆく人の世話をし、飢えた人、路上の人のために生きよと。それまでは、ごく普通の修道女として生きてきたが、その時を境にして、自分を超越する大きなチカラ（神）が彼女の主人となったのである。



### <事例>

『トウキョウソナタ』2008年の日本・オランダ・香港の合作映画  
 クロ現『詩人・茨木のり子 “個”として美しく』2022/1/19  
 マザー・テレサ、神の声を聴き、本来の使命に目覚める  
 ヌーの赤ちゃん、命に仕える  
 ダイアナ妃、世間の目から卒業、仕える主人を変える  
 篤姫、実は、“自分の意志”という主人に仕えていた  
 カーペンターズ、世間の目と社会に支配されたマインドの奴隷に  
 リカちゃん人形、絶対になれないリカちゃん人形になろうと  
 歌・カーペンターズ『青春の輝き』I Need To Be In Love



円了のホームページ：[www.enryo.jp](http://www.enryo.jp)